かつらぎ町公式LINE等の安全性確保に関するガイドラインについて

令和6年4月25日

かつらぎ町公式LINE等に関する安全性の確保等について、ガイドラインを策定しました。本ガイドラインは、内閣官房、個人情報保護委員会、金融庁、総務省が示す「政府機関・地方公共団体等における業務でのLINE利用状況調査を踏まえた今後のLINEサービス等の利用の際の考え方（ガイドライン）」（以下、国ガイドラインとします。）に基づくものです。

LINE等を使用する業務の内容や、その条件

①かつらぎ町からの情報発信（広報、イベント情報、お問い合わせに対する自動応答など）

公表・公開することを前提とする情報や第三者が知り得ても問題のない情報である「広報」や「住民等からの問い合わせ等への自動対応」については、引き続きLINEを活用した情報発信を行っていきます。

（国ガイドライン3.（1））

②個人情報等を取り扱う内容（オンライン申請、届出等）

オンライン申請や届出等は、LINEとは別の事業者が管理する、国や町のセキュリティポリシーを満たすことが確認された別のサーバー上に情報を保管することで機密性を確保します。

ただし、身体人命に危険が及ぶ可能性の高い相談等（いじめ、虐待、災害等に係る被災、感染症等に係る症状の急変等相談等）において、緊急性を要する場合については、例外的にLINEサービス上で個人情報等を含む緊急対応をする可能性があります。

（国ガイドライン3.（2）①）

③キャッシュレスサービスについて

LINE Pay株式会社が提供するキャッシュレスサービスの利用については、町や収納代行業者（この場合は、LINE Pay株式会社からの料金等をいったん集めて、まとめて町に支払う業者）からLINE Pay株式会社に対して、個人情報等が提供されることはありません。（LINE Pay株式会社が持つ個人情報は、利用者が提供した情報のみ）

収納代行業者については、国や町のセキュリティポリシーを満たすことを確認していること等を踏まえ、キャッシュレスサービスを利用していきます。

（国ガイドライン3.（2）②）

参考：キャッシュレスサービスの支払いの流れ

利用者→LINE Pay→収納代行業者→町